



# 例会報告 Rotary



イマジン  
ロータリー

新年家族例会

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 垣内 秀文
- 幹事 大村 貴之
- 会報委員長 中島 一成

1月8日(日)18:00より、感染防止対策に留意しつつ新年家族例会を高山グリーンホテルにて、総勢32名にて開催しました。

## 新年家族例会 次第

- (第2691回 例会) S A A 齋藤 章  
18:00 点鐘 会長 垣内 秀文  
国家斉唱  
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱  
「一月一日」斉唱  
会長のあいさつ 会長 垣内 秀文  
新会員紹介 水梨 弘基・美保子ご夫妻  
点鐘 会長 垣内 秀文
- (親睦委員会 担当) 進行 親睦委員長 堀 幸一郎  
18:20 初めの挨拶 親睦委員長 堀 幸一郎  
賀寿紹介 喜寿: 齋藤 章、井辺 一章  
古希: 米澤 久二、還暦: 田邊 淳  
18:30 乾杯 直前会長 鴻野幸泰  
18:50 めでた 副幹事 塚本 直人  
19:00 ソプラノ歌唱 平野 嘉代子 様  
ピアノ演奏 山腰 恵子 様  
20:15 中締め 会長エレクト 下屋 勝比古  
ロータリーソング「手に手つないで」  
ソングリーダー 田中 晶洋  
20:30 終宴

## <会長の時間>

明けましておめでとうございます、皆様におかれましてはお正月を健やかにお過ごし頂いた事とお喜び申し上げます。本日は昨年に引き続き新年家族例会を開催できた事、多数の皆様にご出席頂いた事に心から感謝申し上げます。

ご承知のように、今年は卯年、いわゆる兎年で、十二支では4番目に数えられます。そして卯は、時刻でいえば午前5時から7時までの2時間を、方角でいえば東をさします。また今年の干支は「癸卯」というそうです。癸は、十干の10番目で、「植物の種子が大きさを測れるまでになった状態」を意味して「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しているといえそうです。

ウサギというと、どんなイメージをもたれるでしょうか、ウサギは草食動物で、警戒心が強く早朝や夕方に活動します。そのイメージとしては、大人しい、可愛い、小心者、臆病、或いは悪賢い、愚か.. etc、実に幅広いです。

例えば、「兎の耳」といえば、地獄耳の事です、「兎の昼寝」は、油断をして思わぬ失敗をすること、「兎の上り坂」なら物事が早く順調に進むこと、「兎に祭文」なら、いくら説いて聞かせても一向に効果がないことを意味します。あくまで人が兎に対してもつイメージを踏まえたものです。

それから、兎には「跳ねる」という特徴があるため、卯年は景気が良くなる年ともいわれていますが、前回の卯年は、東日本大震災に見舞われた2011年です。この年の日経平均株価は年初に1万円を超えていましたが、年末には8千円台まで大きく下げました。先にも紹介しましたが、卯の刻は午前5時から7時までの2時間をさします。まさに、日の出とともに1日が始まる時間帯です。夜が



明けて新しい1日、1年が始まり、兎が跳ねるように株価も上がり、日本経済も皆様の会社、そして我がクラブも力強く跳ねて成長していく、そんな1年になると信じています。

最後になりますが、まだまだ油断はできないものの、コロナ禍もようやく出口が見えてきたような気がします。引き続き感染防止に留意しながらも、第二部の懇親会では年初のスローガン「未来を見据え更に親睦を深めクラブを再活性化しよう」に則り好意と友情の盃を十分に酌み交わして頂き、大いに懇親を深めていただきたいと思います。

新会員紹介  
水梨 弘基  
・美保子ご夫妻



## <親睦委員長挨拶>

堀 幸一郎

私事ではありますがコロナ禍が始まった2020年の10月に入会させて頂き、早いもので2年と3か月が経過してしまいました。新年家族例会に出席したのではない私が、まさか今期、親睦活動委員長に拝命され、このような高い席からスピーチする事など予想も出来ませんでした。昨年は予想できないことが多々おりましたが、今年も数日前に予想のできないことが起こりました。長女が神奈川に嫁いでいるのですが、出産予定日が1月7日の妊婦です。先日1月4日、電話で連絡入りました。生まれたと思いきや、なんとコロナに感染したとの報告でした。愕然としましたが電話やLINEで励ますくらいしかできません。そうしているうちに翌日陣痛が始まり一昨日1月6日に二人目の子供を出産しました。ちなみに男の子です。母子ともに無事でしたが、出産直前のコロナ感染は想像すらできませんでした。このご時世、何がおこるか分かりません。新型コロナウイルス感染症によるパンデミックにはじまり、北朝鮮の弾道ミサイル発射、ロシアのウクライナ侵攻...今現在、平和の上に成り立っていた経済活動が脅かされています。だからこそ、どんな困難が待ち受けようとも、いつものなやかに柔軟な発想で未来を切り開いて行く事が大切なのではないでしょうか?その中でイマジンロータリーという言葉は必然で出てきたのだと思います。



ロータリークラブに入会してまだ日が浅い私のお気に入り「4つのテスト」です。1つ 真実かどうか2つ みんなに公平化か3つ 好意と友情を深めるか4つ みんなのためになるかどうか私には3つ目の「好意と友情を深めるか」というテストをクリアできないことが多々あります。恐らく修行が足りないのでしょう。ロータリークラブで4つのテストという知識を手にした今、もっと精進していかなければならないと感じている今日この頃です。若輩者のたわごととして聞き流していただければ幸いです。

# 例会報告



ソプラノ歌唱いただいた平野 嘉代子 様は国立音楽大学声楽科ご卒業。二期会オペラスタジオ 31 期を終了されたあと二期会会員となり、数々のオペラやコンサートに出演されました。帰郷後は音楽教室クレシェンドを主宰されながらもイタリアに研修に行かれたり、演奏活動も精力的に行っておられます。先の東日本大震災におい



ピアノ演奏いただいた山腰 恵子 様は国立音楽大学ピアノ科ご卒業。東京にて、クラシック、カンツォーネ、シャンソンなどのピアニストとして幅広く活動されました。その後、帰郷され、音楽教室ムジカを主宰しながら、演奏活動を続けておられます。2016 年、ピティナ、グランミューズコンクール、40 歳以上の部で、中部日本第一位、全国大会第二位に輝かれました。

てもピアニスト山腰さんとお二人でチャリティーコンサートを企画し、たくさんの義援金を送られました。



2022-2023年度  
高山西ロータリークラブ テーマ

未来を見据え  
更に親睦を深め、皆でクラブを再活性化しよう